

挙母小創立150周年

明治5年（1872年）6月2日、挙母小学校の前身となる挙母郷学校が当時の挙母村字樹木に創立され、同年6月5日に開校しました【右写真】。



今年、令和4年（2022年）6月をもって学校の誕生から150年が満了となりました。学校では、150年目に入る昨年度から150年目を満了する本年度の2年間をかけて、子どもたちが主役になるような記念事業を進めています。その一端を紹介させていただくとともに、**地域みなさまに一点お願いをさせていただきます。**

『挙母カルタ』

令和3年度のメイン活動は、全校で取り組む『挙母カルタ』づくりでした。学校や地域に関わる50のキーワードを絞り、国語の授業でキーワードを含む50の歌をつくり、図工の授業でその歌にふさわしい絵を描いてカルタに仕上げました。今では放課にカルタで遊ぶ姿も見られます。ゆくゆくは校内カルタ大会などにもつなげたいと思います。



『航空写真』『記念横断幕』

令和4年度になり、周年事業定番の航空写真を撮りました。虹の下に桜の校章、これは本校児童によるデザインです。また、正門と東門には記念の横断幕も掲げてありますので、ぜひご覧ください。



『総合学習での学び』『記念学芸会』

令和3年度、5年生が総合的な学習のテーマに「150周年」を掲げ、様々な資料から学校のあゆみや地域の歴史を学びました。また、地域みなさんに学校にお越しいただき、直接お話を聞く会も2回開催しました。今年12月の学芸会を記念学芸会とし、そうした子どもたちの学びの成果を発表できたと考えています。



地域（挙母小卒業生）の皆様にはお願いです

挙母小学校の6年生は昨年度から総合的な学習の時間を中心に、学校150年のあゆみや地域の歴史を勉強しています。様々な資料や地域の方へのインタビューを柱に学びを進めてきましたが、「実際に挙母小で過ごした方、この地域で育った方にもっといろいろなできごとを聞きたい」という思いが出てきているようです。

そこで、学校にお越しいただかなくとも地域みなさまに様々なエピソードを教えてください。右のQRコードをスマホ等で読み取っていただくと、子どもたちからの質問ページにジャンプできます。**ご回答いただける範囲で結構ですので、入力の上、送信願えますと幸いです。**

質問ページは**10月末まで稼働**させます。その間に質問が増えている可能性もありますので、時々このページをのぞいていただけるとありがたいです。

